

<別紙>

千葉県銚子沖における海底地盤調査の概要について

<目的> 千葉県銚子沖での洋上ウィンドファーム事業の実現可能性を検証するために海底の地盤構造を把握することを目的に実施する。

<期間> 2018年11月1日から2019年1月末

<実施項目> 調査期間において以下の調査を実施。

① **海底ボーリングによる地盤構造の調査**

洋上に設置したSEP (Self Elevating Platform : 自己昇降式台船)から調査点2カ所のボーリングにより地盤構造を解明するとともに、サンプリングした試料による室内試験により地質性状を調査する。

② **音波探査による海底地盤構造の調査**

船で移動しながら、音波発信装置から発した音波の地盤内での反射の違いを計測することで、地盤構造を調査する。

③ **陸上地点地盤調査**

陸上の調査点4カ所でもボーリング調査およびサンプリングした試料による室内試験を実施。また、海上ボーリング調査結果および陸上ボーリング調査結果とそれらのボーリング地点を結ぶ線上で行った音波探査の結果から、地盤構造を面的に確認する。



洋上風力実証設備と風況観測タワー



SEP（Self Elevating Platform：自己昇降式台船）設置イメージ